

公益財団法人 檜の芽会 御中

令和 7 年度伴走型就学・学習支援活動助成 実施報告書

【団体の概要】		①作成日	令和 8 年 5 月 31 日
②法人・団体名	特定非営利活動法人松山さかのうえ日本語学校		
③団体所在地 (都道府県・市町村名まで)	〒790-0001 愛媛県松山市一番町 2 丁目 5-1 0		
④責任者氏名	山瀬 麻里絵	(役職名等)	代表理事
⑤担当者氏名	山瀬 麻里絵	(役職名等)	代表理事

【奨学活動の概要】

⑥助成交付決定番号	R07-032	⑦助成金額	100 万円	⑧申請カテゴリー	DS
⑨奨学活動名	ことばの壁を越えた伴走支援型学習支援一今と未来の自分の優先順位を一緒に上げるプログラムー				
⑩主な実施場所名・及びその住所	松山さかのうえ日本語学校一番町教室 〒790-0001 愛媛県松山市一番町 2 丁目 5-1 0				

⑪活動内容とその成果の概要（詳細は【様式 3-2】又は別添資料にて記載・説明ください。）

高校生世代のための新しい居場所「国際コワーキングラウンジ」にて、多文化共生・多言語に対応した環境の中で、学習支援やキャリア教育を実施しました。開設して 2 年目となる今年度は、高校生世代が地域や多文化環境の中で主体的に学び、将来を考えるきっかけづくりを目的として、「国際お料理教室」「宿題サポート教室」「キャリアラウンジ」などの取り組みを実施しました。

国際お料理教室や宿題サポート教室では、高校生が小学生の調理補助や学習支援のボランティアとして参加しました。「教育」や「国際」、「調理」に関心のある高校生達が小学生と関わりながら活動することで、自身の進路や将来の働き方について考えるきっかけとなりました。また、留学生スタッフとの協働を通じて、多文化理解やコミュニケーション力の向上も見られました。

キャリアラウンジでは、普段高校生が出会う機会の少ない「クリエイター」をゲストとして招き、実際の仕事内容を聞いたり、制作体験を行ったりする機会を提供しました。これにより、高校生たちが多様な職業観や働き方に触れ、自分自身の興味や可能性を広げる様子が見られました。

さらに、平日には高校生向け英会話教室「ふぁんりっしゅ」を開講し、留学生との日常的な交流を通じて、実践的な英語力や異文化理解を深める場づくりを行いました。少人数で安心して参加できる環境を整えたことで、高校生たちが継続的に通いやすくなり、自信を持ってコミュニケーションを取ろうとする姿勢が育まれました。

⑫奨学活動の定量的把握（注：統計情報として参考まで把握するものです。活動成果等は上段⑪及び様式 3 - 2 等でご報告願います。）

支援対象	延べ人数 (A：人)	平均時間 (B：時間)	活動量 (A × B)	備考・補足・計算根拠等
中学生等	4	3	12	
高校生等	162	3	486	
大学生等	0	0	0	
学習支援員等	228	3	684	
その他	104	3	312	国際お料理教室、宿題サポート教室参加小学生
合 計			1494	

⑬その他の定量的な数値（任意）

令和 7 年度伴走型就学・学習支援活動助成 実施詳細報告書

奨学活動名：

法人・団体名：特定非営利活動法人松山さかのうえ日本語学校

作成者 氏名：山瀬 麻里絵

1. 取り組んだ課題や実践した目的・実施内容について

本年度は、高校生世代を対象とした居場所づくり・学習支援・キャリア支援を継続的に実施しました。昨年度開設した「国際コワーキングラウンジ」を拠点として、学習支援だけでなく、多文化交流や地域活動を通じて、高校生たちが将来について考え、自分らしい進路を模索できる環境づくりを行いました。

今年度は特に、「体験を通じた学び」を重視し、「ふぁんりっしゅ（高校生向け英会話教室）」「国際お料理教室」「宿題サポート教室」「キャリアラウンジ」を実施しました。

① ふぁんりっしゅ（高校生向け英会話教室）

平日に少人数制の英会話教室「ふぁんりっしゅ」を開講しました。留学生スタッフとの日常的な会話を通じて、学校英語ではなく「実際に使う英語」に触れる機会を提供しました。

参加した高校生からは、

- 「英語を話すことへの抵抗感が減った」
- 「海外を身近に感じるようになった」
- 「留学について考えるようになった」

といった声が寄せられました。

また、単なる英会話学習にとどまらず、異文化理解やコミュニケーション力を育む場としても機能しました。

② 国際お料理教室

留学生スタッフとともに、各国の料理を作る「国際お料理教室」を開催しました。

参加者は小学生、高校生たちは留学生スタッフとともに調理補助や交流サポートに携わりました。子どもたちと接する経験を通して、「教える」「支える」立場としての役割を体験しました。

③ 宿題サポート教室

地域の小学生を対象とした宿題サポート教室を実施しました。

高校生たちが学習支援に関わることで、「人に教える難しさ」を学ぶ機会となりました。

参加した高校生の中には、

- 「もっと子どもが好きになった」
- 「思っていた以上に大変なことだと知った」

と話す学生もあり、将来の進路を考えるきっかけにもつながりました。

④ キャリアラウンジ

高校生世代を対象に、将来の進路や働き方について考える「キャリアラウンジ」を開催しました。

今年度は、普段高校生が会える機会の少ない「クリエイター」をゲストとして招き、実際の仕事内容を聞いたり、制作体験を行ったりしました。

参加者からは、

- 「仕事のイメージが変わった」
- 「好きなことを仕事にするという考え方を知った」
- 「進路を考える視野が広がった」

といった感想が寄せられ、多様な働き方や価値観に触れる機会となりました。

2. 実施した奨学活動の詳細

・ 活動内容の詳細

今年度は、「学び」と「交流」を組み合わせた居場所づくりを重視し、英会話や料理、学習支援それからキャリア教育を組み合わせながら活動を実施しました。

特に、留学生スタッフとの日常的な交流を通じて、参加者が自然な形で異文化に触れられる環境づくりを行いました。

また、高校生自身が小学生への教育やイベント運営に関わることで、「支援される側」だけではなく、「支援する側」として地域と関わる経験を積むことができました。

【ラウンジ(ふぁんりっしゅ含む)実施風景】





【国際お料理教室】



【宿題サポート教室】



【キャリアラウンジ】



・ 参加人数

延べ参加人数：498 人

・ 周知方法や協力いただいた関係者

SNS (Instagram)、ホームページ、チラシ配布を中心に周知活動を実施しました。特にチラシについては、長期休暇前のタイミングに合わせて各学校へ郵送したことで、長期休暇中の参加希望者の増加につながりました。

また、学校関係者、地域団体、留学生スタッフ、地域ボランティア等と連携しながら活動を実施しました。キャリアラウンジでは、地域で活動するクリエイターの方にご協力いただき、高校生が多様な働き方や価値観に触れる機会を提供しました。

・ 地域やボランティア活動との連携

国際お料理教室や宿題サポート教室では、高校生が小学生支援のボランティアとして活動しました。高校生たちは、地域の中で役割を持つ経験を通して、自信や責任感を育んでいきました。また、留学生スタッフとの協働により、多文化共生を実践的に学ぶ機会にもつながりました。

・ 学習支援員について

学習支援員として、日本人スタッフおよび留学生スタッフが参加しました。当初は留学生を中心に配置していましたが、支援員ミーティングの中で「日本人支援員が常駐している方が、参加者にとって安心して参加しやすいのではないか」という意見があり、体制を見直しました。

留学生の学習支援員に加え、日本人の学習支援員（または日本語を流暢に話せる留学生）をそれぞれ常駐させる仕組みとし、参加者が安心して過ごせる環境づくりを行った結果、継続的に参加する学生が以前よりも増えたように思います。

また、多文化・多言語の環境を活かしながら、一人ひとりの状況に応じた支援を実施しました。特に留学生スタッフとの交流は、参加者にとって異文化理解を深めたり、将来の選択肢を広げたりするきっかけにもなりました。

・ 購入した機材・物品の写真（助成表示用シールの貼付）

今年度は新たな機材・物品の購入はありませんでした。

昨年度購入した学習用机、本棚等を継続活用しながら事業を実施しました。

3. 本活動から得られたもの、反省点、課題、今後への発展性、等

今年度は、学習支援だけではなく、「体験」や「交流」を通じた学びの重要性を改めて実感しました。特に、小学生支援やイベント運営に関わった高校生たちが、「人の役に立てた」という経験を通して自信をつけていく様子が見られました。

一方で、継続参加につなげる仕組みづくりや、より幅広い高校生へのアプローチについては引き続き課題が残っています。

今後は、

- 地域や学校との連携強化
- キャリア支援の充実
- 企業や大学との連携
- 高校生主体の企画づくり

などを進めながら、より継続性のある居場所づくりを目指していきたいと考えています。

4. 本活動におけるエピソード、思い、感想、等（任意）

学ぶ理由や学ぶ意欲がなかった高校生が、様々な活動を通じて目標ややりがいを見出し、積極的に学ぶ姿勢を見せてくれたことが印象的でした。この2年間助成をいただきまして本当にありがとうございました。

5. 学識者からのご意見、コメント、等（申請カテゴリにて「S」が付されている団体）

丸木公認会計士事務所 福本（会計をご担当いただきました）